



©2018「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」製作委員会

# ハートフル映画 &講演会

字幕、手話通訳、要約筆記あり



## こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話

監督 前田哲

出演 大泉洋、高畠充希、三浦春馬ほか

札幌で暮らす鹿野靖明(大泉洋)は幼少から難病の筋ジストロフィーを患い、車いす生活。体で動かせるのは首と手だけで、介助なしでは生きられないので病院を飛び出し、ボランティアたちと自立生活を送っていた。夜中に突然「バナナ食べたい」と言い出すワガママな彼に、医大生ボラの田中(三浦春馬)は振り回される日々。しかも恋人の美咲(高畠充希)に一目ぼれした鹿野から、代わりに愛の告白まで頼まれる始末!

最初は面食らう美咲だが、鹿野やボラたちと共に時間を過ごす内に、自分に素直になること、夢を追うことの大切さを知っていく。そんなある日、鹿野が突然倒れ、命の危機を迎ってしまう…。

(2018年／日本／120分)

### 講演

難病であっても自分らしく  
生きることとは

～誰もが生まれてきてよかったと思える  
社会を～

講師

伊山 義晴さん

岡山県難病団体連絡協議会  
会長

略歴

1955年岡山市生まれ。自らが重症筋無力症\*という難病を抱えながら、岡山県難病団体連絡協議会の会長を務める。その一方、米国での留学、勤務経験などを活かし、1987年、自身で会社を設立し、教育・情報・経営コンサルタントやファイナンシャルコンサルタント、企業セミナー講師など幅広い分野で活躍中である。経済産業省アジア人財事業に携わり、就職支援コーディネーターとして岡山大学で講師を務めた経験もある。

\*重症筋無力症は、手足を動かすと筋肉がすぐに疲れて、力が入なくなる病気。全身の筋力が弱くなったり、疲れやすくなったりする。また、まぶたが下がってくる眼瞼下垂と、ものが二重に見える複視などの眼の症状を

起こしやすい特徴がある。



日時

# 令和4年 1月15日 土

13時～16時30分まで (12時30分より受付開始)

会場 建部町文化センター 大ホール (岡山市北区建部町建部上899)

定員 339人 (当日受付先着順) 入場無料・申込不要

|       |             |
|-------|-------------|
| ○開会   | 13:00～13:10 |
| ●映画上映 | 13:10～15:10 |
| ○休憩   | 15:10～15:25 |
| ●講演   | 15:25～16:25 |
| ○閉会   | 16:25～16:30 |

### ふれあい交流ショップ

福祉関係のお店が素敵なグッズやお菓子などを販売します。



公共交通機関ご案内

- JR津山線建部駅 (快速は停車しません)  
または福渡駅下車 タクシー5分または徒歩20分  
※駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

・定員(339人)を超えるときは入場をおことわりする場合があります。あらかじめご了承ください。

・日程・内容については、諸般の事情により変更となる場合があります。

主催 岡山市・岡山市教育委員会

後援 岡山県

協賛 岡山人権啓発活動地域ネットワーク協議会

お問い合わせ先 岡山市市民協働局市民協働部 人権推進課

TEL: 086-803-1070 (直通) FAX: 086-225-1699 メール:jinkensuishin@city.okayama.lg.jp